



— ふ ぐ る ま —

図書館だより 167号

(2012.2.1)

三郷町立図書館

三郷町勢野西1-4-4

TEL/0745(33)3030

FAX/0745(33)3188

<http://www.lib.sango.nara.jp>

<http://lib.sango.nara.jp/mobile/>

芥川賞と直木賞

第146回の芥川賞と直木賞の受賞者が1月17日に決まりました。芥川賞が田中慎弥氏と円城塔氏、直木賞が葉室麟氏で、候補として上がって3回目で円城氏が、田中氏と葉室氏は5回目での受賞です。図書館では3人の方の著作を、ブックトラックに別置きしています。みなさん、よく手に取っていただいています。受賞後のインタビューがユニークだった田中氏の作品がよく借りられているような感じです。

芥川賞	円城 塔	「道化師の蝶（どうけしのちょう）」（群像7月号）
	田中慎弥	「共喰い（ともぐい）」（すばる10月号）
直木賞	葉実 麟	「蝸の記（ひぐらしのき）」祥伝社



2月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29			

3月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

開館時間 月曜日～土曜日…午前9時30分～午後7時
日曜日……………午前9時30分～午後5時

休館日（斜線） 毎週水曜日

2月6日(月) 館内整理日 2月11日(土) 建国記念の日

2月13日(月)～19日(日) 特別整理休館

3月5日(月) 館内整理日

3月20日(火) 春分の日

『古事記』



日本の古典である「古事記」が完成したのは、今から1300年前の712年です。今年は「古事記」成立1300年にあたります。

「記紀」と称される「古事記」と「日本書紀」はともに天武天皇の時代に編纂が始まり、古代王権の歴史を描いています。

★「古事記」ってどんな書物？

「古事記」は、上・中・下の三巻からなり、神話時代から物語的に天皇家の歴史を語ります。一方、漢文記述による「日本書紀」は、とくに中国王朝に対して自国の正史を伝える書物とみられています。それぞれの世界観の違いを感じながら、日本の古書に親しんでみませんか。編纂者は「古事記」は太安万侶（おおのやすまろ）と稗田阿礼（ひえだのあれ）、「日本書紀」は舍人皇子（とねりのみこ）です。

「らくらく読める 古事記 日本書紀」「なるほど！古事記 日本書紀」島崎 晋（210.3シ）

「地図とあらすじで読む古事記と日本書紀」坂本 勝 / 監修（913.2チ）

「古事記—記紀神話と日本の黎明」（210.3コ）

「古事記・日本書紀」（新潮古典文学アルバム）（913.2）

「古事記 日本書紀 必携」神野志隆光 / 編（913.2）

「古事記談義」三浦 佑之（913.2ミ）

「古事記の真実—神代編の梵語解」二宮 陸雄（913.2ニ）

「古事記成立考」大和 岩雄（210.3オ） 「記紀神話の秘密」（210.3キ）

★「古事記」を読む

「古事記」を読むには、①原文、②古文、③現代文、それぞれの本があります。原文、古文は、訳注を参考に読み進めることができるようになっています。訳書は、現代文になおしたのですが、著者それぞれの感性がうかがえて、読み比べてみると、おもしろいでしょう。

原文 「古事記」（岩波文庫）（B210.3コ）

「古事記 祝詞」（日本古典文学大系）（918）

現代文 「神と歌の物語 新訳 古事記」尾崎 左永子（913.2オ）

「橋本治の古事記」橋本 治（913.2ハ）

「超訳 古事記」鎌田 東二（913.2カ）

「古事記夜話」中村 武彦（210.3ナ）

「古事記物語」鈴木三重吉（児童書 913ス）

「古事記・風土記」与田 準一（児童書 913）

★日本の神話

「古事記」は神代から推古天皇の時代までを対象にしています。日本の神話に登場する神といえば、伊邪那岐神（いざなぎのかみ）や、伊邪那美神（いざなみのかみ）、須佐之男命（すさのおのみこと）、天照大御神（あまてらすおおみのかみ）が有名です。これらの神々の子孫として神倭伊波礼毘古命（かむやまといわれびこのみこと）であり神武天皇のことが書かれています。

「朗読用「日本の神話」—古事記神代の巻」（164.1口）

「日本の神話」吉田 敦彦（164.1ヨ）

「日本の神話—国生み・神生みの物語」小島 瓊禮（よしゆき）（164.1コ）

「誰も教えてくれなかった日本神話」出雲井 晶（164.1イ）

「古代神話と天皇家の謎」関 裕二（210.3セ）

★歴代天皇の系譜

「古事記」は、上巻が神の時代を、中巻が神武天皇から応神天皇まで、下巻が仁徳天皇から推古天皇までを描いており、天皇の記述としては、第1代・神武天皇から第33代・推古天皇までです。古代は奈良にゆかりのある天皇や地名が多く、その御陵も、大阪府堺市にある第16代・仁徳天皇陵は有名ですが、隣町の王寺町には第7代・孝霊天皇の御陵があり、その他多数の陵墓が県内にあります。

「歴代天皇列伝」八幡 和郎（288.41ヤ）

「歴代天皇 年号事典」米田 雄介（288.41レ）

「図説 天皇陵」（別冊歴史読本）（288.46ス）



★日本の神話の絵本

「くにはのはじまり」（日本の神話 第一巻）赤羽 末吉／絵 舟崎 克彦／文（Eア）

「あまのいわと」（日本の神話 第二巻）

「やまたのおろち」（日本の神話 第三巻）

「いなばのしろうさぎ」（日本の神話 第四巻）

「すさのおとおおくにぬし」（日本の神話 第五巻）

「うみさち やまさち」（日本の神話 第六巻）



1980年に国際アンデルセン賞画家賞を受賞した赤羽末吉が描く日本の神話絵本です。日本最高の画家が描く絵本で神話を味わってみませんか。国際アンデルセン賞画家賞は日本人では、もう一人、1984年に安野光雅が受賞し、作家賞では1994年にまどみちおが受賞しています。

2月の行事予定

☆ おはなし会 （おはなしルーム）

5日・12日・26日（毎週日曜日）

▽小さい子ども向けのおはなし—午前10時30分～10時50分

▽大きい子ども向けのおはなし—午前11時～11時30分

★ 土曜の午後のおはなし会

とき：25日（土）午後2時より

ところ：おはなしルーム

☆ フロアーコンサート

とき：25日（土）午後4時より

ところ：おはなしルーム前

演奏：ギター・マンドリン・アンサンブル
ブルースカイ



★ 上映会（視聴覚室）土曜日・午後2時開演（1時30分開場）

4日（土）「浪華悲歌（なにわエレジー）」（1936年）71分

監督：溝口 健二 主演：山田 五十鈴

25日（土）「望郷」（1937年）94分

監督：ジュリアン・デュヴィヴィエ

主演：ジャン・ギャバン、ミレーユ・バラン

☆ 生涯学習室開室のお知らせ

とき：毎週土・日曜日と、2月23日（木）～3月1日（木）
（休館日を除く）

午前9時30分～閉館30分前まで

★ 特別整理休館 2月13日（月）～2月19日（日）

☆特別貸出

図書 3週間貸出・・・1月30日（月）～2月12日（土）

貸出分

A V 2週間貸出・・・2月 7日（火）～2月12日（土）

貸出分

スマイル～編集後記・・・

東日本大震災後、東北地方では一番寒い冬を過ごされていることでしょうか。どうか乗り切ってほしいと思います。節分を機に新たな希望が見いだせるといいですね。